

名古屋COI 拠点成果発表会

2015年8月28日

名古屋COI拠点

拠点リーダー 江崎 研司

多様化・個別化社会イノベーションデザイン拠点

研究リーダー 小野木 克明

~いつまでも活き活きと活動し暮らせる社会とモビリティ~

高齢者をさりげなく見守り活動を支える スマートエージェント

名古屋大学

未来社会創造機構

大学院工学研究科

新井 史人



Panasonic



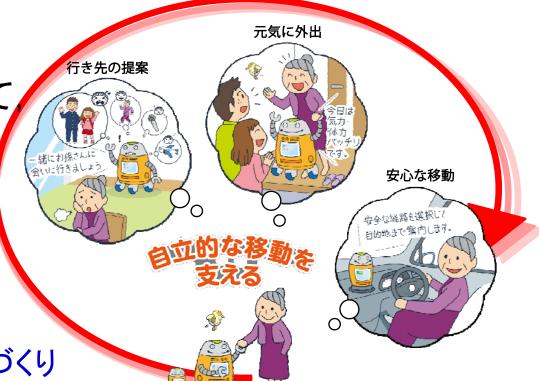
研究の目的

「高齢者が元気になる モビリティ社会」を目指して 高齢者をサポートする.



- 1. 外出したくなる誘導とコトづくり
- 2. 自らの移動の維持
- 3. 心身機能の異常検知と支援

宅内や移動中でもカジュアルにサポート. 頼れるパートナーを提供.





l/F画面の例



モビリティを活用した行動主義

人と話そう! 生きがいとコミュニケーション 町に出よう! 適度な運動と栄養バランス



心のサポート





外出したくなる誘導とコトづくり





心のサポート、移動のサポートの基盤として

健康長寿力の指標(元気の度合い)



喜怒哀楽(笑った回数など) くつろいだ時間 脳年齢



体重(サルコペニア対策) 運動量(有酸素運動) 体力年齢 血圧, 心拍など



知って予防 / 知らないと手遅れ知って安心 / 知らないと不安



健康でいよう!



心と移動のサポート: スマートエージェント

ライフログ蓄積/解析/提示

健康長寿力指標 (体力・気力・知力)

バイタル情報

生活傾向情報

脳、感情情報

情報活動量情報

活動量情報

スマート エージェント

計測:

COI STREAM

カジュアルセンシング

生活活動の支援 (誘導/提案,物理アシスト)





スマートチェア 歩行支援ロボット 外出したくなる誘導・コトづくり

カジュアルセンシング技術

生体情報(ライフログ)を

非拘束でさりげなくセンシングする,

環境と融和したセンシング技術.



カジュアルセンシング:特色となる成果

健康長寿力指標

知力(認知機能) 気力(心の活性) 体力(体の活性)



スマートチェア

非拘束・非侵襲計測 カジュアルセンシング 健康長寿力指標に 係わる生体情報

> 脳波 (α波, P300, 等)

脳血流量変化 (前頭葉賦活)

酸素飽和度

血圧

脈波 (加速度脈波)

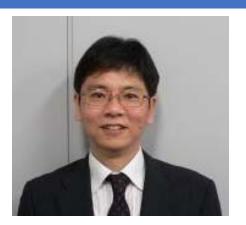
呼吸

体重•姿勢

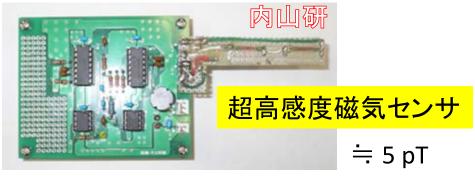




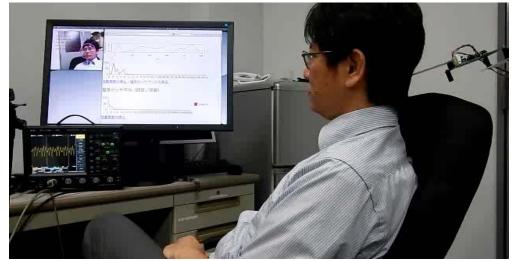
超高感度磁気センサによる非接触脳波計測

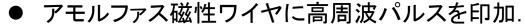


非接触計測例: α波, P300(事象関連電位の一つ), 脈拍, 不整脈の検出など



名古屋大学 内山 剛 准教授





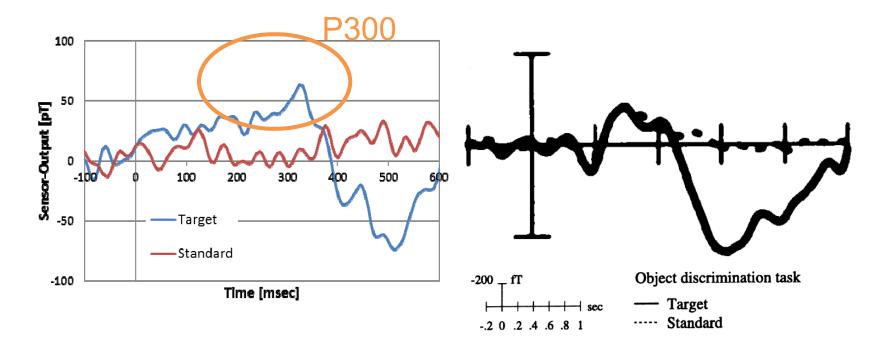
● パルス電流印加時の磁気ベクトルの時間変化により、印加磁界に比例した誘起電圧を計測.



事象に関連した脳活動の計測:(P300 モニタリング)

超高感度磁気センサによる計測事例

SQUIDによる計測事例

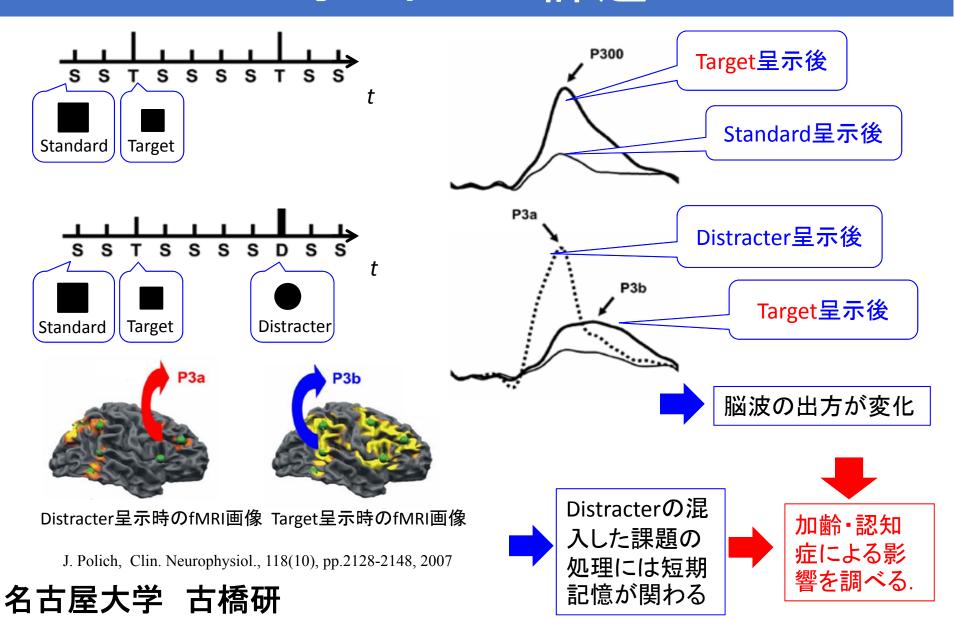


特定の刺激に対する脳活動のモニタリングが可能



名古屋大学 内山研究室

オドボール課題





脳波計測の予備実験

(msec)

500

オドボール課題:

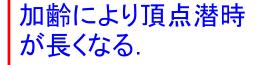
図形パターン(■, ■, ●)において, 加齢による頂点潜時の増大を確認した.

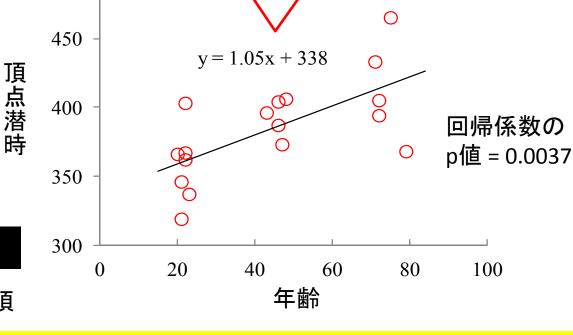


名古屋大学 古橋 武 教授

日本生体医工学会大会2015

課題の難易度の違いによるP300頂 点潜時における年齢差の影響 に関する基礎的検討 アルツハイマー病患者において頂点潜時はさらに長くなる.

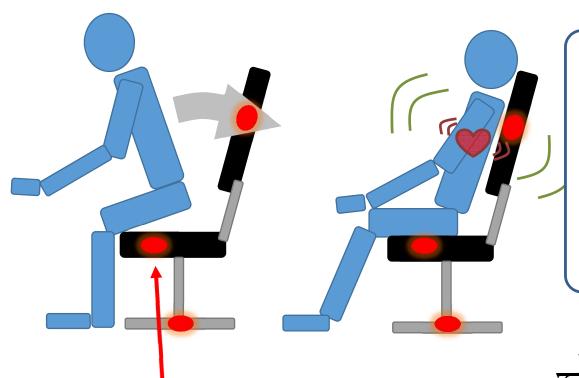




カジュアルセンシングで気軽にオドボール?



心拍, 呼吸, 体動, 体重のカジュアルセンシング



1. Heartbeat (mN order)

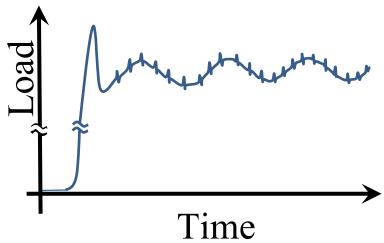
2. Breath (sub N order)

3. Body motion (N order)

4. Weight (kN order)

Load sensors having wide-measurement-range

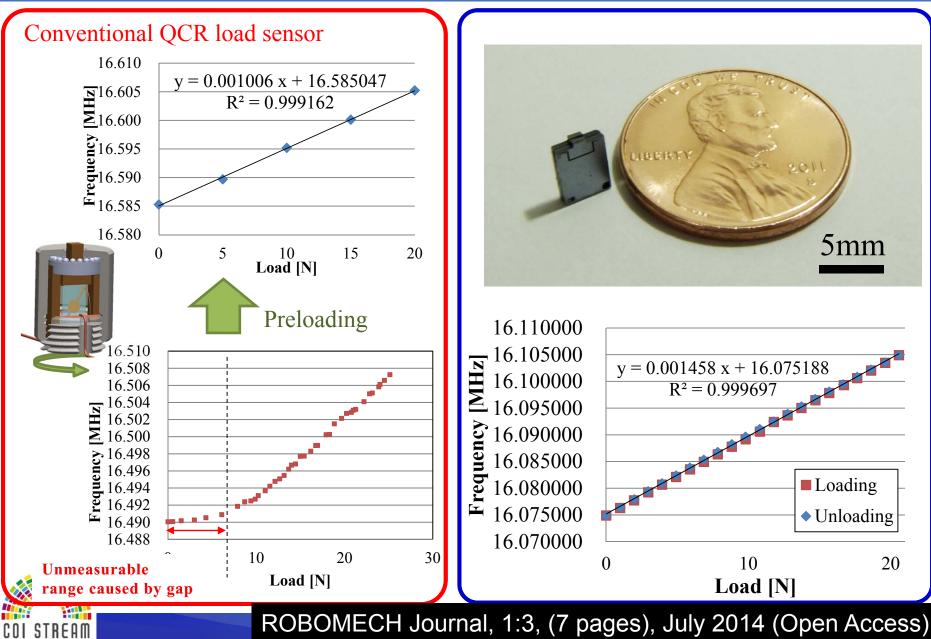
 $(10^5 \, \text{order})$





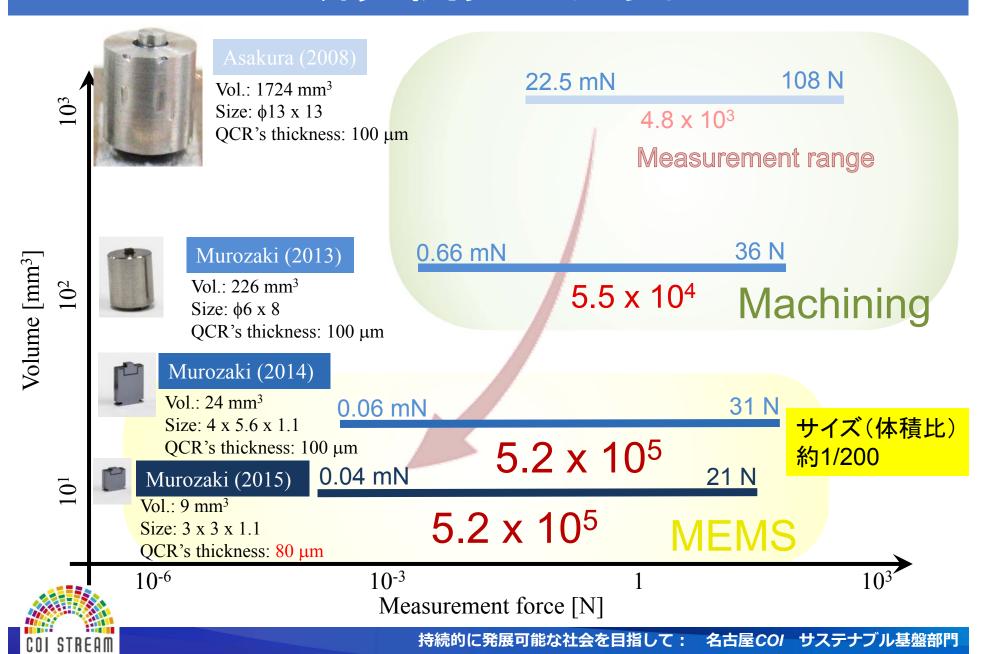


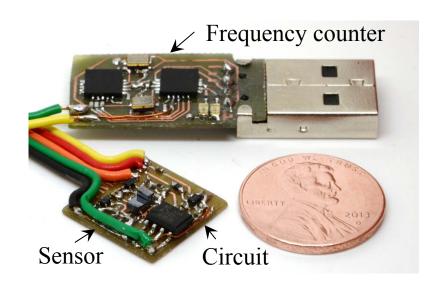
Assembled sensors before cutting

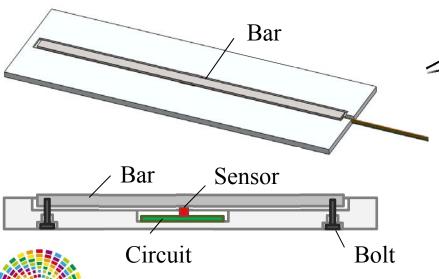




研究開発の歴史

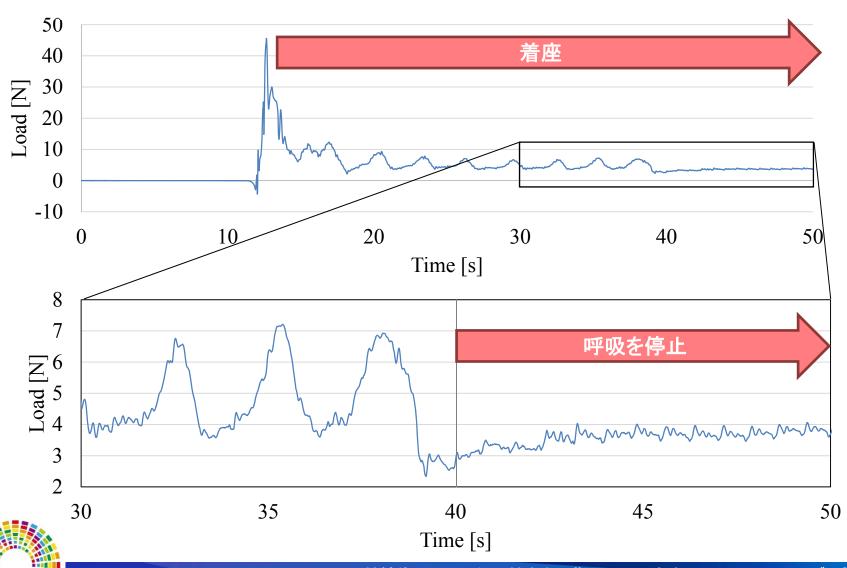




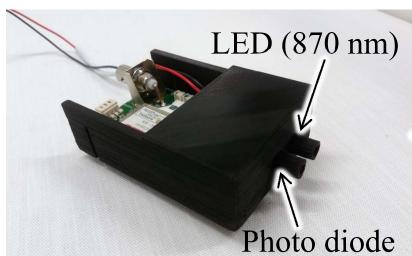


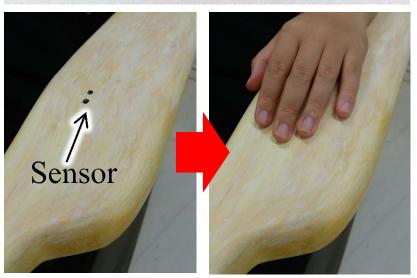


背面における計測結果の例



非拘束型近赤外光センサ





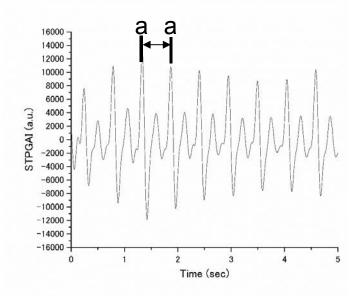




手をかざすだけで脈波を計測可能

aーa間隔による自律神経活性バランス推定

自律神経活性(交感神経・副交感神経のバランス)評価



加速度脈波波形のaーa間隔を周波数解析

- •0.05-0.15 Hzまでの低周波成分(LF:low frequency) 交感神経機能を反映する。
- •0.15-0.40 Hz以上の高周波成分(HF: high frequency) 副交感神経機能を反映する。

LF/HFは、自律神経機能バランスを評価できる。

- ·LF/HFが高い:交感神経が活発(興奮)
- ・LF/HFが低い:副交感神経が活発(リラックス)

<u>実験条件:</u>

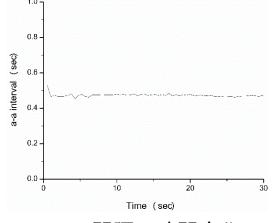
安静状態で60秒計測



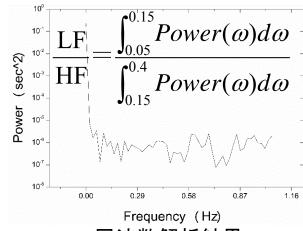
5分間の運動(階段昇降)



3分後に60秒計測







周波数解析結果

センシング技術の成果

1. ワイドレンジ水晶式荷重センサ

- センサの感度を12倍向上(0.04 mN). 5.2 x 10⁵
- パッケージングにより耐久性を88倍向上(300 N).
- 脈・呼吸・立ち上がり動作の計測. 体重計測.
- 周波数カウンタの小型化に成功.

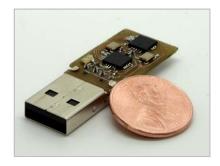
2. 非拘束型近赤外光センサ

- 非拘束で市販センサと同等の脈波情報の取得に成功.
- 血管老化度・ 自律神経活性バランス・酸素飽和度の推定に成功

3. 超高感度磁気センサ

- 信号処理及び磁気センサヘッドの最適化により、 約5 pT/Hz^{1/2}の検出分解能を実現。
- 聴誘発性P300脳波計測を実施した結果, 頭皮からの距離5 mmで約50 pTの信号レベルを検出.P300脳波の計測.









スマートエージェントのプロトタイプ

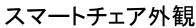
- 高齢者のライフログ(脳波, 脈波, 呼吸, 体圧)をさりげなく測るため, 非拘束・非侵襲に計測可能な新規センサ群を開発し, スマートチェアに搭載.
- スマートチェアは、歩行支援ロボットと連携して立ち上がり動作 や歩行を支援し、高齢者をさりげなく見守り、活動を支える。





計測中の信号波形の例





スマートチェアの機能



機能・アプリの例:

- 1.ライフログ提示
- 2. 図形で知力チェック
- 3. 思い出写真アプリなど.



スマートチェア

画面の例



今後の課題: スマートエージェントの効果

ライフログ蓄積/解析/提示

健康長寿力指標 (体力・気力・知力)

バイタル情報

生活傾向情報

脳、感情情報

情報活動量情報

活動量情報

スマート エージェント

計測:

カジュアルセンシング

生活活動の支援 (誘導/提案,物理アシスト)





移動量を1.2倍に

体力・気力の維持による要介護年齢3年延伸

まとめ

- 1. 高齢者をいたわり外出を応援するコンセプト提案: 健康長寿力に基づいた情報支援と提案
- 2. カジュアルセンシングの位置付け: 環境と融和したさりげないセンシング
- 3. カジュアルセンシングの取り組み例:
 - 超高感度磁気センサ
 - ワイドレンジ水晶振動式荷重センサ
 - 非拘束型近赤外光センサ
- 4. 歩行支援ロボットの活用: 立ち上がりを支援, 歩行を支援.
- 5. スマートエージェントのプロタイプ

JSTフェア2015@東京ビックサイトで展示





スマートチェア外観



計測中の信号波形の例

